

新しい年度が始まり、新しい子ども達を迎える季節となりました。

今月から、小林恵子先生の連載「婦人宣教師、ミセス・ブラインの「おぼあちゃんの手紙」が始まります。アメリカ人宣教師の目から見た、明治初期の日本の様子など、とても興味深いものです。次回からは、ミセス・ブラインが孫に宛てた手紙を、小林先生の翻訳で紹介します。

土橋光子先生の「庭の番人」は、夏・秋・冬とつづきます。庭の桜の木と、子ども達との、季節の中での出会いを書いていただきます。どうぞお楽しみに。

＊

五年前の四月、息子は幼稚園に入園しました。楽しみにしていた幼稚園でしたので、行くことには何の抵抗もなく、楽しく通うことができました。でも幼稚園には、お母さんも一緒にいてほしい、見ていてくれれば安心して遊ぶことができるといふ毎日でした。また、自分の大

切にしているおもちゃを幼稚園に持って行きたがりました。先生におことわりして、ポケットの中にそっといれておき、時々さわっていたようです。

幼稚園は楽しそうな所だけれど、自分一人だけその場において行かれるのはいや。だから、お母さんも、大切なおもちゃも一緒。家庭から、社会生活へ一歩ふみ出したばかりの三歳の子にとっては、当然のことなのでしょう。

五月も半ば、お弁当が始まって、私はまだ、つき添っていました。ところがある日突然、「お母さん、今日から帰ってもいいよ！」と宣言。その後は一度も「一緒にいて」とは言いませんでした。

長い時間をかけて、ようやく自分の気持ちに区切りをつけたようです。「慣れてしまえば、大丈夫」とつき離す強さも時には必要なのでしょうが、子どもの性格と気持ちを考えて、時期がくるまで待つて下さった先生の忍耐に感謝しています。

(K)

## 幼児の教育

第九十一巻 第四号  
(一九九二年四月号)

定価四五〇円(本体四三七円)

平成四年四月一日 発行

編集兼発行人 本田和子

発行所 日本幼稚園協会

東京都文京区大塚二一一一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

印刷所 図書印刷株式会社

東京都港区三田五一一二一一

発売所 株式会社フレールベル館

東京都千代田区神田小川町三一一

振替口座 東京九一一九六四〇

電話 〇三三三二九二一七七八一

●本誌購読のご注文は、発売所フレールベル館にお願いいたします。

●万一、落丁・乱丁などがございましたら、おとりかえいたします。